

都市再生整備計画 フォローアップ報告書

旭川都心地区

平成27年11月

北海道 旭川市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	買物公園等におけるイベント回数	回	36	50	54	確定 見込み ●	○	あり なし	— —	56	H27年11月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	買物公園と一体となった駅周辺整備の完了や賑わいづくり事業の実施により、市民が主体となったイベント開催の促進に繋がり、目標値を達成できた。
指標2	買物公園の放置自転車台数	台	600	200	64	確定 見込み ●	○	あり なし	— —				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅周辺の駐輪場や道路が整備されたことなどから、買物公園の放置自転車が激減し、目標値を達成できた。
指標3	観光情報センターの利用者数	人	50,922	55,000	60,063	確定 見込み ●	○	あり なし	— —	76,127	H27年11月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	旭川駅舎新築に合わせ、観光情報センターや北彩都ガーデンの整備、また記念事業等のソフト事業により多くの観光客が訪れ、目標値を達成できた。
指標4	公会堂の年間利用率	%	41	55	51	確定 見込み ●	△	あり なし	● —	53	H27年11月	×	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標値には僅かに達成出来なかったが、指標値は確実に伸びている。利便性向上の為の公会堂改修や、常盤公園周辺環境整備などの事業により、新たな賑わいが生まれた。
指標5	まちなか居住人口(4条通以北)	人	5,283	5,400	5,319	確定 見込み ●	△	あり なし	● ●				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	7条緑道等のハード整備と、カルチャーコミュニティ事業などのソフトの展開により、居住人口は増えたが、地域経済低下などの影響から、目標達成はできなかった。
指標6	歩行者通行量(買物公園の4条通以北)	人/日	14,569	18,900	16,173	確定 見込み ●	△	あり なし	● ●				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	買物公園においては、駅周辺の南側に比べ北側の沿道に空き店舗が増えたこと、また地域経済低下の影響などから、目標達成までの歩行者通行量増加には至らなかった。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1	まちなか居住人口(都心部全体)	人	14,143	/	14,189	確定 見込み ●	/	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	民間集客商業施設等のバリアフリー化や、魅力ある都市空間の整備等から、都心部全体の居住人口が増加した。
その他の数値指標2	歩行者通行量(買物公園の全体)	人/日	101,121	/	117,591	確定 見込み ●	/	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	都心部で実施する各事業の連携を図ったことにより、これまで減少傾向であった買物公園の通行量は増加した。
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み ●	/	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	都市の文化を活かし、都心部のシンボリックなエリアや北彩都地区の整備を継続することで、更に多くの観光客が来街し、居住者が増加するような、魅力ある高質な都心空間を形成する。	土地区画整理事業による保留地の売却において、魅力あるまちづくりが促進されるよう、公募提案型プロポーザルを実施。	公募提案型プロポーザルにより、保留地を売却した。	景観計画や中心部の街並みに配慮した土地利用が図られるよう、事業者と協議を進める。
	更に都市部の交通利便性と回遊性向上を図るため、引き続き道路などのバリアフリー化や案内サインの整備を進めると共に、駅やバス発着場が集積する買物公園の冬期間の移動円滑化について推進する。	旭川駅に接続する歩行者専用道の買物公園にキャンピアー(天蓋)を整備し、雨や雪を凌ぐことが出来る快適な歩行空間を整備。	旭川駅からのバスの乗り継ぎや商業施設への移動の円滑化が図られた。	増え続ける海外からの観光客などの中心部の回遊性を促進するため、案内サイン設置の工夫を図る。
	市民や観光客が集う交流空間の整備と空き店舗活用などの支援を行うことや、来街する切っ掛けとなるイベントを開催するなどの事業を継続し、更に賑わいある都心部を形成する。	整備された駅前広場や駅南側のガーデン、そして、駐輪場の整備により放置自転車がなくなった買物公園において、地元の協力を得ながら市民などが参加するイベントを実施。	これまで実施出来なかったイベントが可能となり、新たな賑わいが生まれた。	今後も市民が主体となったイベントが中心部で継続して実施されるよう、地元住民や商店街組合などと連携を図る。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	都心部の居住者を増加し活力ある都心部の形成のため、住民が安心して子育てや生活ができるよう必要な都市機能の充実を図る。	新たに整備した市営住宅に隣接する「子ども活動センター(あそび〜ば)」を中心市街地に開設。	中高生や大学生の活動拠点だけではなく、乳幼児を連れた保護者の方の交流の場としての機能を備えた施設が新たに開設され、安心して子育てができる環境が促進された。	今後とも住民が安心して子育てや生活ができるよう更なる都市機能の充実を図るとともに、施設の利便性向上についても検討する。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項